

復興支援活動 報告会

つながることがまちのチカラになる 3.11からの支援のかたち

2011年3月11日の東日本大震災発生後、それぞれの地域で多くの市民・NPO／NGO・企業・行政などが救援活動、復旧・復興支援活動を行ってきました。その中では、緊急の課題や複合的な問題に対応するため、各セクターが連携して支援活動を展開してきた事例が多くあります。

発災後約1年を迎えようとしているこの時期に、事例を基に「つながり」について振り返り、その成果や課題を明らかにしながら、今後の支援活動やまちづくりのあり方について考えます。

日 時

2012年2月4日(土) 13:00～16:30

会 場：仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

定 員：80名 参加費：無料(要申込)

タイム
スケジュール

13:00～14:30

活動事例報告

14:30～15:00

休憩・交流タイム

15:00～16:30

パネルディスカッション

活動事例
報告

1

NPO+NPO

～同じ課題に向き合う全国ネットワークの力～

齋島 一匡さん

(一般財団法人共生地域創造財団 事務局長)

震災後、被災地で炊き出しや救援物資配布等の緊急支援をいち早く行ったのは、仙台を拠点に活動するホームレス支援団体でした。そして、その活動を支えたのは、同じ課題に向き合い活動している全国のネットワーク組織です。大規模震災で被災地が混乱する中、地域を越えた全国的なネットワークがどのように機能したのか、その重要性についてお話を伺います。

活動事例
報告

2

地域住民+NPO

～被災地域・地縁組織とNPOの出会い～

伊藤 正敏さん

(がんばっぺ岡田の会 代表)

津波被害にあった仙台市宮城野区岡田地区では、震災後に地元青年有志が発起人となり「がんばっぺ岡田の会」を結成し、住民の心の復興を目指し「岡田夏祭り」「岡田の復幸を願う音楽祭」などを開催してきました。地域住民だけでは実現が難しかった復興イベントを、企画段階からサポートしたのは、音楽祭開催で実績のあるNPOでした。地域住民とNPOの出会いが地域にもたらした変化についてお話を伺います。

活動事例
報告

3

地域資源+NPO

～多様なつながりを、新たな地域の力へ～

堀川 邦雄さん、鈴木 誠さん

(六郷・七郷コミネット副会長、六郷・七郷コミネット事務局)

仙台市若林区の六郷・七郷地域は、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在多くの住民が仮設住宅での生活を余儀なくされています。このような状況の中で、地域住民、NPO、大学、市民センター、社会福祉協議会、行政などがメンバーとなり「六郷・七郷コミネット」は結成されました。地域の多様な団体がネットワークを組むことになったきっかけや、今後の地域のセーフティーネットについてお話を伺います。

活動事例
報告

4

企業+学生ボランティア

～学生の機動力を生かす企業のカ～

岩崎 真実さん(東北学院大学)

(情報ボランティア@仙台 代表)

震災後間もない4月、地元新聞社と学生の連携によって「情報ボランティア」の活動がスタートしました。宮城県内におけるボランティア活動の様子、ボランティアに集まった方々の思いを、学生の目線で取材しブログで伝えています。この活動が、どのようにして生まれたのか、情報発信の専門家である新聞社とどのように協力して展開されているのかについてお話を伺います。

地域の課題を解決する協働 ～東日本大震災から見えたこと～

今回の震災では、団体同士のネットワーク、セクターを超えた連携が、復旧・復興支援をはじめとする「地域づくり」において必要なことが明確となりました。

このパネルディスカッションでは、市民、NPO、自治会、企業、行政など、地域を構成する多様なセクターが、ネットワークを組み合わせながら課題解決にあたることの成果と課題を、事例報告を基に整理し、機能する実践型ネットワークに必要な仕組み、役割や、これから求められるつながりについて考えていきます。

- コーディネーター** ●紅邑 晶子さん 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター 代表理事
パネリスト ●藪島 一匡さん 一般財団法人共生地域創造財団 事務局長
 ●堀川 邦雄さん 六郷・七郷コミネット 副会長
 ●伊藤 正敏さん がんばっぺ岡田の会 代表
 ●八浪 英明さん 株式会社河北新報社メディア局ネット事業部 部長

同日開催

「復興支援活動 パネル展示」

各団体が震災後に行っている復興支援活動の様子をまとめた写真やパネル等を展示します。

期 間：2012年2月1日～3月15日 場 所：5F交流サロン、1F情報サロン

お問い合わせ・お申込み

仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-3 TEL.022-212-3010 FAX.022-268-4042

交通案内／地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ 市営バス「商工会議所前」徒歩3分

※駐車場はございません。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

主 催 仙台市
 企画・運営 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター
 協 力 せんだいCARES実行委員会

参加申込書

申込先

FAX 022-268-4042

フリガナ			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	
所属団体又は勤務先			
備考			

・託児をご希望の方は、ご相談ください。

・ご記入いただいた個人情報につきましては、当センターが主催する事業のご案内目的以外には使用致しません。

同日開催 CARES交流会

震災復興支援に取り組んできたNPO・NGOや企業、学生、行政などがセクターを超えて集まり、お互いの活動をふりかえり、労い、緩やかに交流する時間です。

時 間：17:30～20:00(17:00開場) 参加費：1,000円(飲食代)

定 員：30団体(社)

主 催：せんだいCARES2011実行委員会

※お問合せ・お申し込みは実行委員会まで

ブログ：<http://blog.canpan.info/sendai-cares/>

Eメール：sendaicares@gmail.com